



エボリューション

# EVOLUTION～進化～

東長崎中学校スローガン「東長崎PRIDE」

長崎市立東長崎中学校

学校だより 第6号

令和3年6月29日発行

副校長 鈴木 和彦

## 【心を見つめる教育週間6／28～7／2】

例年、長崎市内の小中学校が7月1日前後に教育週間を実施しているのは、7月1日に起きた事件を忘れず、命の大切さをしっかり考えていくために18年間続けています。教育週間初日に校長講話手記朗読を行ったのでその内容を掲載します。

### 校長講話

「交通事故なんて無くなればいいのに……」

俳優 風見しんご

ガタン、ガタンとけたたましい音を立てながら、えみるを乗せたストレッチャーとともに僕たち夫婦は転がるように救急車へ乗り込んだ。えみるはうっすらと目を開けていたが、その瞳は血で真っ赤だった。

えみるは僕たちにとってかけがえのない大事な娘だ。11歳になる誕生日の1ヵ月前、通学途中、青信号の横断歩道を渡っているとき、通行禁止のはずのスクールゾーンからとび出してきたトラックに轢かれその下敷きとなった。僕たちがかけつけたとき、えみるはまだトラックの下だった。後輪の間から真逆に折れてひしゃげた足が見えていた。僕は必死でトラックを持ち上げようとした。妻はエンジンがかかったままのトラックの下にとび込んで我が娘を救い出そうとしていた。「すぐに助けてやるからな！がんばれ、えみる！がんばれ！」

もしこの世にも地獄があるのなら、今この現場がまさにそうだと感じた。トラックの下から出てきたえみるは、ものすごく壊されていた。頭も、頬も、胸も腰も足も……みんな壊れていた。けれどえみるはまだ、生きていた。救急車の中でも、運び込まれたICUの中でも、潰された小さな体でそれでも懸命に生きようとしていた。最後の最期まで僕たち夫婦の子供であり続けようがんばってくれた。

えみるは死にたくなかったんだ。ずーっと、ずーっと一緒にいたかった。そのとき僕は心から神様に願った。「代わりに私の命を差し上げます。だからどうかあの子の命だけは、僕の命ではダメですか？」

1時間半後、えみるはたったひとりで天国へと旅立った。えみるの棺はそれは小さなもので、その中に硬くて軽くなったえみるが納められ蓋が閉じられたとき、僕たち家族の心は潰され砕け散った。

あの日、いつもの笑顔で「いってきまーす。」の言葉を残して、えみるは突然この世から消えた。

救急車の中で最後に見つめたあの真っ赤に染まった瞳、ぎゅっと握りしめたまだ柔らかかった手の温もり、一生忘れることはない。そして思う。なぜ、えみるが死ななければいけなかったのか？こんな犠牲がこれからもまだまだ続くのか？一瞬でズバズバに引き裂かれたえみるのランドセルから「交通事故なんてなくなればいいのに……」

そんな声が聞こえてくる気がしてなりません。

一般財団法人全日本交通安全協会「ルールとマナー」より

### ◎手記を読まれた皆様へ

人の命はかけがえのないものです。

あなたの命、あなたの周りの人たちの命も、たった一つのかげがえのないものです。

命に代わりはありません。命を大切にすること、守ることを考えてください。

岡山県警察本部県民応接課

### 教育週間中の日程

6／28 (月) 1校時	校長講話	「こころの日アンケート」実施
6／29 (火) 4校時	2年道徳	A日課 11:50～12:40
6／30 (水) 4校時	3年道徳	B日課 11:35～12:25
7／1 (木) 4校時	1年道徳	B日課 11:35～12:25
7／2 (金) 5・6校時	生徒総会	A日課 14:05～15:55

### 7月 主な行事

7／5 (月)	被爆体験講話 (全学年)	5、6校時
7／6 (火)	1、2年PTA	
7／12 (月)	3年PTA	
7／14 (水)	防災教育講話 (1年生)	5、6校時
7／16 (金)	薬物乱用防止教室 (3年生)	6校時
7／20 (火)	終業式	
7／25 (日)～7／27 (火)	県中学校総合体育大会	

